

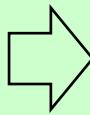
放牧と水稻、ハトムギ生産を組み合わせた農牧輪換体系を確立 ～農事組合法人 アグリード羽根～

経営体の概要

当 初：平成26年度

基幹作物：水稻、ハトムギ、放牧

経営面積：31ha



現 在：令和3年度

基幹作物：水稻、ハトムギ、放牧

経営面積：36ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

平成6年当時、集落の農家数軒による農業機械の共同利用を行っていたが、農業機械の老朽化を契機に、平成7年に農業機械の共同利用組合を設立した。その後、共同利用型から一集落一農場方式に発展し、平成26年に法人化した。県営事業により利便性が向上し、また本事業により安定的な用水供給が可能になったことから、経営の規模拡大と安定化が図られている。

また、平成18年度より和牛放牧を取り入れ、現在では、全転作ほ場を和牛放牧とハトムギ栽培に切り替え、全国的にも例のない和牛放牧、水稻、ハトムギを組み合わせて農牧輪換体系を実践し、減農薬減化学肥料による特別栽培米や独自ブランド立ち上げなど環境保全型農業に取り組んでいる。

営農改善のポイント

①流通・販売の工夫

特別栽培米(つや姫)の生産開始以来、販売ルート開拓に取り組んでおり、独自ブランド米「べっぴんつや姫 煌めき舞」として福岡県や県内を対象として販売展開を行っている。さらに乾燥調整施設の整備及び農産物検査機関の登録を行い、独自販売の体制を強化している。



べっぴんつや姫 煌めき舞



放牧の様子

②6次産業化

平成30年に新設された加工場兼販売店「創造工房 レコルト」において、専属のパティシエが当法人で収穫した「つや姫」の米粉や地元農作物を材料としたケーキやプリン等の生菓子、シュークリームやドーナツ等の焼き菓子等を製造しており、多彩な商品が地域住民の人気となっている。



③コスト削減

所有の農業機械、施設は殆どが中古品で、自前で修理・点検を行い使用している。これにより、大幅な経費削減を実現している。

事業概要

事 業 種：国営農業用水再編対策事業

関係市町：島根県出雲市

受益面積：3,728ha

事業期間：平成17～平成28年度

事業目的：用水改良

主要工事：用水路の新設・改修49.7km

揚水機場等の改修3ヶ所、汐止堰新設1ヶ所

水管管理システムの整備一式 他

位置図（島根県）



創造工房 レコルト

＜問い合わせ先＞
中国四国農政局
農村振興部農地整備課
電話：086-224-4511
(内線：2562)

(令和3年度調査時点)